

令和 7 年度
学校関係者評価報告書

令和 8 年 3 月 31 日

学校法人すみれ学園

四国医療工学専門学校

1.学校関係者評価委員会

委員

- 田中 修一 委員（高知県立高知丸の内高等学校 校長）
福永 留里子 委員（医療法人さくらの里 だいいちリハビリテーション病院
医事課課長）※欠席
村上 武 委員（高知大学医学部附属病院 次世代医療創造センター
副センター長）
北岡 加恵 委員（本校卒業生代表 株式会社 Yell Pharmacy）
野村 直美 委員（本校在校生保護者）

学校

- 森本 民之助（校長）
清岡 鈴子（医療情報学科長）
吉田 拓矢（臨床工学学科長）
萩野 裕明（臨床工学学科教員）
和田 美優（事務課職員）

（計 10 名）

2.学校関係者評価の実施方法、公表

学校関係者評価の実施にあたり、学校関係者評価委員に本校作成の自己評価報告書の結果を説明し、各委員から評価結果についてのご意見をいただいた。当日欠席者については、後日、書面にて回答をいただいた。

各委員からいただいたご意見は、本報告書の中に取りまとめ、今後の教育活動や学校運営の改善に生かし、教育の向上に努める。また、本報告書はホームページにて評価結果を公表する。

3.学校関係者評価委員会 開催日時

令和 8 年 3 月 6 日（金曜日）10 時 00 分～11 時 05 分 本校 5 階基礎医学実習室

1.開 会

2.校長挨拶

3.出席者紹介

4.自己評価報告書説明

5.質疑応答

自己評価報告書について、質疑応答や改善点の提案等について意見交換（別紙参照）

6.総 括

7.閉 会

別紙

令和 7 年度 学校関係者評価委員会 質疑応答・意見内容

発言者	質疑応答・意見内容
欠席者（書面）	検定取得率・就職率が高いのはアピールポイントになると思うのですが、なかなか入学者数の増加には繋がりませんね。どこの医療現場でも人材不足で困っているのが現状です。電子カルテの導入や設備環境はアピールポイントにならないでしょうか？ 専門実践教育訓練講座は非常に良いと考えます。 臨床工学学科では女子学生が増えそうだとのことですが、逆に医療情報学科に男子学生がいてもよさそうだと感じました。 学生の県外志向が高いのは私も実感しており、ぜひ県内で就職していただきたいものです。
委員	医療情報学科と臨床工学学科の求人はどれくらいありますか。
清岡学科長	医療情報学科は県内で事務職が不足しており、今年度は 39 件の求人があります。学生のニーズに応じて求人を絞って対応しています。
吉田学科長	臨床工学学科の求人は全国で 1000 件を超えております。学生の県外志向が強いため、県内への就職が少ないことが現在の課題です。
委員	次年度の入学者数が少し増えそうですが、その要因は何でしょうか。
吉田学科長	高校を訪問した際の、医療事務の求人が多い現状をデータで説明しました。臨床工学学科では、女子学生の入学予定者が増えるという新たな傾向が見られました。この要因については、掴めきれておりません。
委員	高校では出口指導（就職）だけでなく、地域課題の解決のために何が必要かという視点で探究的に学ぶことが重要になってきています。医療業界の実態を体験的に学ぶ機会を増やすとよいかと思います。

委員	出口指導に終始せず、地域課題を解決するための学習を取り入れていきます。外部機関との連携をさらに深めて、実践的な学びの場を提供してください。
委員	若い世代に向けて、SNS（TikTok など）を活用し、学校の様子をもっと発信してください。
吉田学科長	学生に任せるとリスクがあり、教員が管理すると業務負担になりました。現在は X（旧 Twitter）のみで発信しています。今後の運用については、発信業務の効率化なども含めた継続的な発信体制を検討していきたいと思います。
委員	臨床工学技士の認知度が低いと感じます。第三者の協力を得ながら、さらに認知度を広めてください。
吉田学科長	全国的な課題であり、高校生向けの奨学金創設など、外部団体の力も借りて認知度向上を図っていききたいと思います。
委員	専門学校の評価は就職率と国家試験の合格率が重要です。合格率が向上するよう引き続き実績を作ってください。
森本校長	いただいたご意見を振り返り、確実に改善を実行してください。社会全体の中での本校の役割を考え、教育の質と実績を向上させていきます。